



平成 28 年 3 月 10 日

各 位

会 社 名 日本アジア投資株式会社
代表者の役職名 代表取締役 細窪 政
(コード番号 8518 東証一部)
問 い 合 せ 先 常務取締役 下村哲朗
T E L 03(3259)8518

奈良県吉野町における当社最大案件(最大予想出力 30.0MW)の メガソーラー発電所建設開始のお知らせ

この度、奈良県吉野町において、日本アジア投資株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:細窪 政、以下 当社)が、太陽光発電事業のデベロッパーであるリニューアブル・ジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:眞邊 勝仁、以下 RJ 社)との協業により、当社最大の案件となる最大予想出力 30.0MW のメガソーラー発電所の建設を開始いたしましたので、お知らせいたします。

メガソーラー発電所の概要

名称	吉野町太陽光発電所
最大予想出力	約 30.0MW
年間予想発電量	約 3,195 万 kWh(一般家庭約 9,150 世帯分相当の年間電力消費量)
総工費	約 106 億円(うち約 80%をプロジェクトファイナンスにより調達)
売電先	関西電力株式会社
売電価格	36 円/kWh (消費税等含まず)
売電開始予定時期	2018 年 1 月



建設予定地の様子

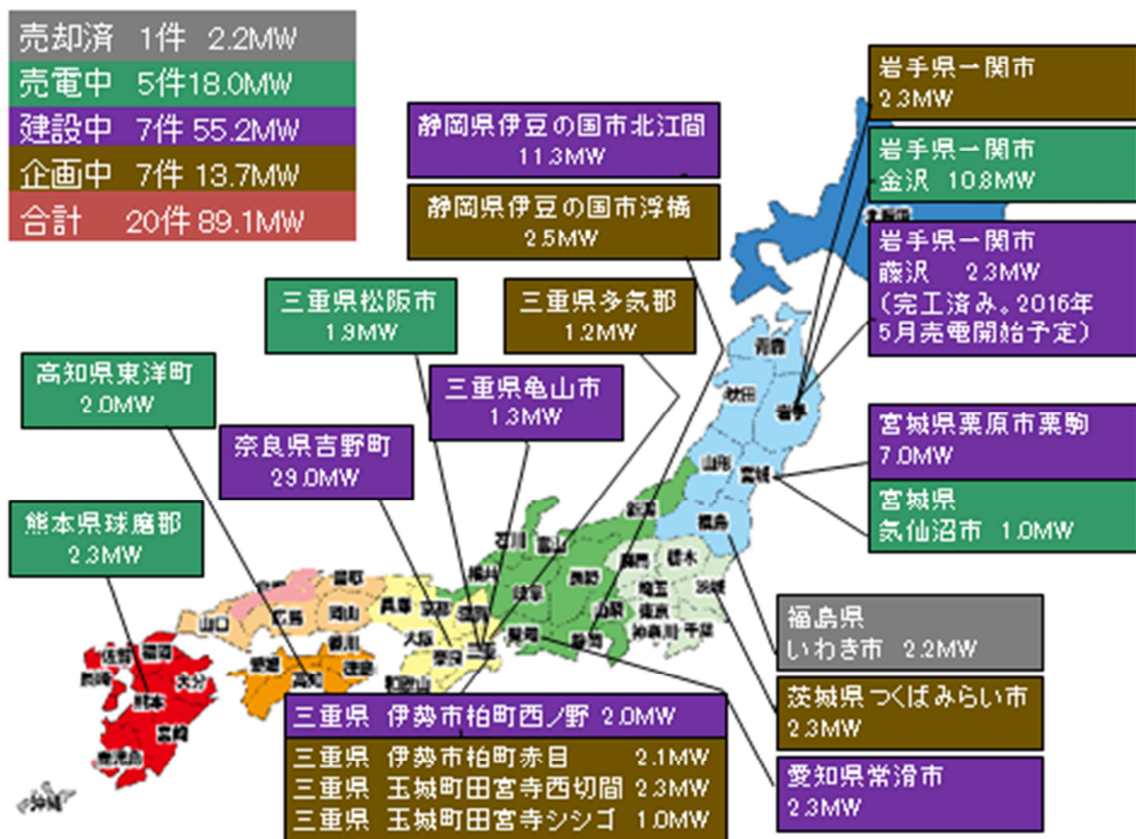


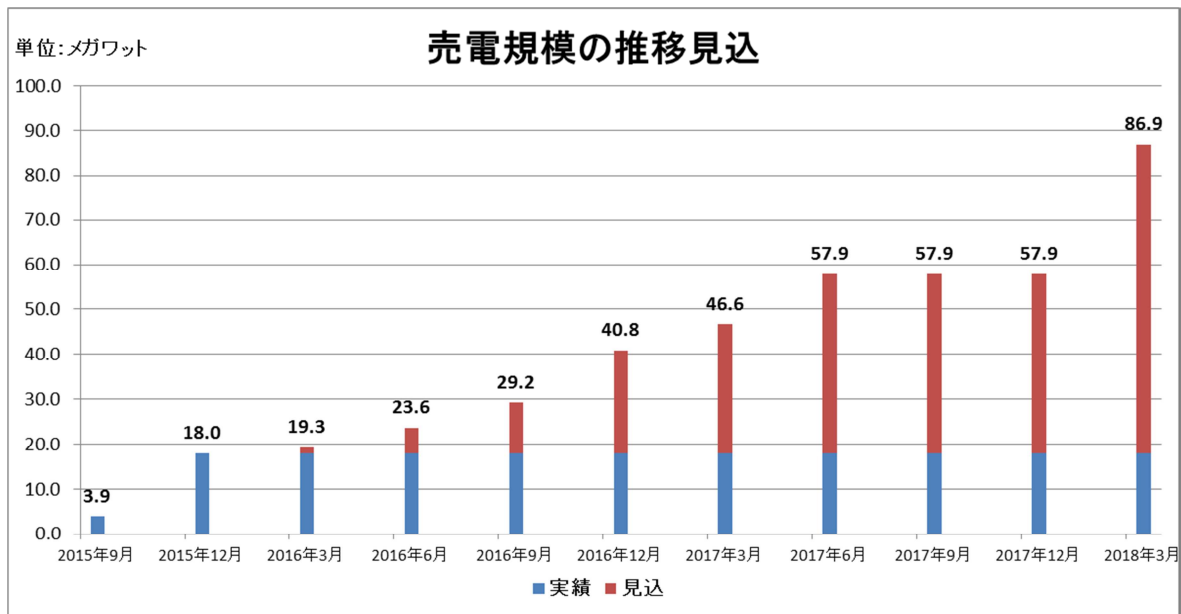
北岡 篤 吉野町長による起工式でのスピーチ



起工式の様子

当社は「インカムゲイン志向型投資」を新たな収益の柱の一つとすべく、長期的に安定した収益が見込まれるメガソーラー発電事業への投資を積極的に手掛けております。今後も各プロジェクトの事業化を確実に実現するとともに、2016年2月に設立済みのファンド「RJA エナジー投資事業有限責任組合」の組入も含めたさらなる事業規模拡大により、2018年3月までに100MW規模のメガソーラープロジェクトで売電を開始し、年間5億5千万円程度の利益を獲得することを目指しております。現時点では、企画中の案件も含めて、合計89.1MWのプロジェクトを推進しています。





※上記のグラフは、現在企画中のプロジェクトが現時点での見込み通りに売電を開始すると仮定した場合の数値です。

なお、本資料に掲載されている将来に関する記述は、当社グループが現時点において入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。よって、実際の数値は様々な要因により、記述されている内容とは大きく異なる可能性があります。

当社のメガソーラープロジェクト実績一覧:詳細は、下記 URL から各案件のリリースをご参照ください。

http://www.jaic-vc.co.jp/jcompany/jservice/14/Vcms4_00000259.html

当社は、今後も有力なパートナー企業との協業を進め、全国各地でメガソーラーを中心とした再生可能エネルギーの発電所プロジェクトを手掛けるべく、優良な案件の発掘に注力してまいります。

リニューアブル・ジャパン株式会社の概要 (平成 28 年 1 月現在)

本社所在地	東京都港区虎ノ門
代表者	代表取締役社長 眞邊勝仁
設立	2012年1月25日
資本金	375百万円
事業内容	太陽光発電事業、風力発電事業、地熱発電事業 小水力発電事業、関連器材輸入事業、コンサルティング事業 金融商品取引業

以上